

広報

みぶ

2013

12

No.655



主な内容

国保だより 2~4
平成25年度壬生町自治功労者表彰 ...11

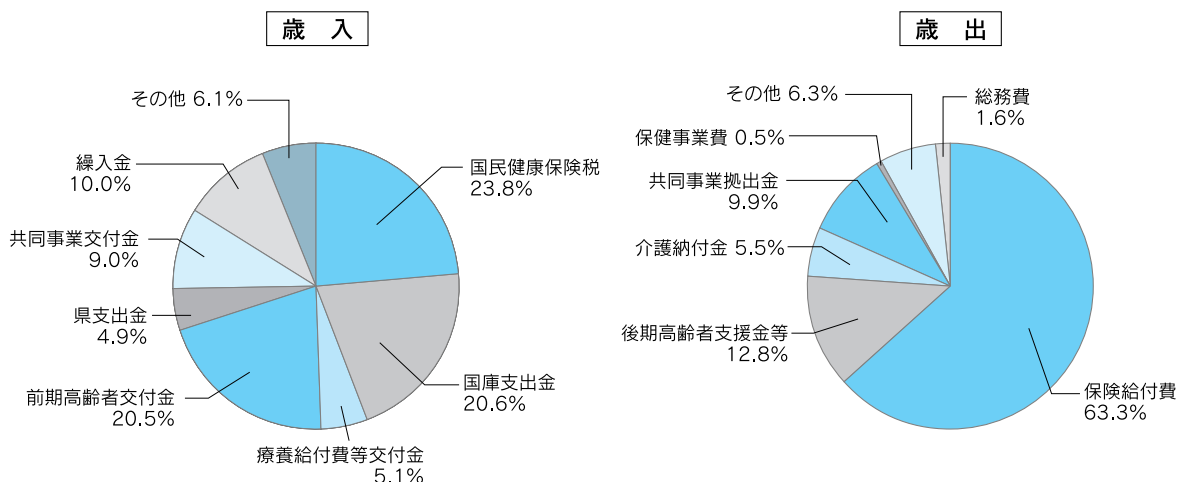
前へ 明日へ



国保だより



平成24年度壬生町国民健康保険特別会計の財政状況



	平成24年度決算額	対前年度比
歳入	5,053,756千円	105.5%
歳出	4,715,987千円	104.8%
差引	337,769千円	

※平成25年度に繰越

	被保険者数	対前年度比	世帯数	対前年度比
加入状況	12,186人	98.7%	6,487世帯	100.0%

	一人当たり	対前年度比	一世帯当たり	対前年度比
保険税負担額	100,837円	99.0%	189,425円	97.7%
保険給付額	315,134円	105.2%	591,987円	103.8%

※1人当たり、1世帯当たりの保険給付額は保険税負担額の3.13倍(平成23年度は2.94倍)となっています。

歳入・歳出の主な内容

歳入

- 国民健康保険税…皆様が負担する保険料
- 国庫支出金…医療費等に対する国の負担分
- 療養給付費等交付金…退職被保険者等に対する交付金
- 前期高齢者交付金…65～74歳の方の医療費に対する交付金
- 県支出金…医療費等に対する県の負担分
- 共同事業交付金…高額な医療費等に対する交付金
- 繰入金…一般会計から国保会計への繰入金

歳出

- 総務費…職員給与費・レセプト審査料等
- 保険給付費…皆様の総医療費のうち町が負担する費用等
- 後期高齢者支援金…後期高齢者医療費に対する支援金
- 介護納付金…40～64歳の被保険者の介護納付金
- 共同事業拠出金…高額医療費共同事業拠出金等
- 保健事業費…特定健診・人間ドック助成金等

☆社会保険に加入された方へ☆

国民健康保険の 喪失手続きをしてください!!

～支払う必要のない国民健康保険税を支払っていませんか?～

国民健康保険に加入していた方が、職場の社会保険に加入された場合、14日以内に町役場に国民健康保険の資格喪失の届出をしていただくことになっております。**(自動的に国民健康保険の資格は喪失しません)**届出をしていただくと、国民健康保険の資格のあった期間のみ国民健康保険税が計算され賦課されます。

喪失の届出をしていただかない限り、職場の社会保険と町の国民健康保険のどちらにも加入していることになり、納付する必要のない国民健康保険税が課税されることとなってしまいますので、手続きは忘れずに行ってください。



現在、職場の社会保険に加入し、職場から保険証が交付されているのに、町の国民健康保険証も交付されている方は、国民健康保険の喪失の手続きがされていませんので、下記のものを持参し、役場住民課窓口もしくは各出張所において、速やかに国民健康保険の喪失手続きをしてください。

手続きの際 ご持参いただくもの

①加入した社会保険証 ②国民健康保険証 ③印鑑

※その他届出にいらっしゃる方の運転免許証等本人確認のできる書類もお持ちください。

- ★社会保険に加入した場合や他市区町村へ転出した場合等、本来なら壬生町国民健康保険の資格がないにもかかわらず、医療機関等で壬生町国民健康保険証を使用することは絶対にしないでください。
- ★社会保険を喪失した場合にも、速やかに国民健康保険加入の手続きをしてください。社会保険喪失日から国民健康保険加入となり、国民健康保険税が賦課されます。

◎問合せ先 ●町民生部住民課国保年金係 ☎81-1836

国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の納付額証明等について

確定申告をされる場合、国民健康保険税・介護保険料・後期高齢者医療保険料の領収書は、社会保険料控除の控除額を確認するための大切な資料となりますので、紛失しないようにしてください。

口座振替で納付されている方は、1月下旬に控除の証明となる口座振替済通知書を送付する予定です。

領収書等を紛失された場合は、納付額証明書を発行いたしますので、運転免許証等の本人確認ができる書類をお持ちのうえ、町税務課収税係までお越しください。

また、年金から国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料を天引きされている方については、日本年金機構より送付される年金の源泉徴収票の社会保険料の欄に納付額が記載されています。源泉徴収票は、確定申告等で必要となりますので紛失しないようにしてください。

◎問合せ先 ●町総務部税務課収税係 ☎81-1816

～国保からのお知らせ～

柔道整復師(整骨院・接骨院)にかかるときには次の点に注意しましょう。

◎原因を正しく伝える

柔道整復師による施術は、国民健康保険の対象となる場合と対象外の場合があります。負傷原因をきちんと伝え正しく施術を受けることが大切です。

◎病院との重複受診をしない

同一の負傷について、同時期に整形外科の治療と柔道整復師の施術を重複して受けた場合は、柔道整復師の施術は国民健康保険の対象外となります。ただし、負傷の状態の確認のために定期的に医師の検査を受ける場合や、継続して施術が必要かについて確認するために対診して施術することは可能です。



◎「療養費支給申請書」の内容をよく確認する

整骨院などで施術を受ける場合、医療機関同様に窓口で保険証を提示し、一部負担金を支払うほかに「療養費支給申請書」に署名しなければなりません。この申請書には傷病名や施術内容、回数などが記載されているので中身を確認してから署名しましょう。

※施術内容についての確認をお願いすることがあります。

国民健康保険で柔道整復師にかかった方に、負傷の原因や施術内容等について照会をさせていただくケースがあります。これは請求内容等に誤りがいないか確認をさせていただくためです。

医療保険の財政健全化のためにも、皆様のご協力をお願いいたします。

安くなる!?

ジェネリック医薬品を上手に活用しましょう

ジェネリック医薬品とは、新薬の特許期間などが過ぎた後に他のメーカーから製造販売される同じ有効成分・同じ効き目の医薬品です。開発コストが少ないため、先発医薬品よりも安価な場合が多く、保険医療費の抑制効果も期待されています。医療機関で出された処方せんをもとに薬局で受け取るお薬は、患者さん自身が医師や薬剤師と相談したうえで、先発医薬品かジェネリック医薬品かを選ぶことができます。ジェネリック医薬品を正しく理解して上手に活用しましょう。



中央審査(第3次審査)で大塚美乃里さんが 文部科学大臣・総務大臣賞を受賞

県審査(第2次審査)で小出陽菜乃さんが優秀賞受賞

明るい選挙啓発運動の一助とするため、全国の児童生徒のみなさんを対象とした「平成25年度(第65回)明るい選挙啓発ポスターコンクール」が行われました。

県内の小・中・高生から、総数2,663点の作品が寄せられ、第1次審査(市町単位)を通過した585点が第2次審査(県)に出品されました。

本町においても148点にのぼる作品の応募があり、その中から優秀作品として第2次審査推薦作品20点が選ばれました。

第2次審査の結果、本町では大塚美乃里さん(壬生中2年)、小出陽菜乃さん(壬生中2年)の作品が優秀賞に輝いたほか、入選に7点、佳作に7点が選ばれ、合計16点が入賞するすばらしい成績を上げました。更に、大塚美乃里さんの作品は、中央審査(第3次審査)にて、最高賞の文部科学大臣・総務大臣賞を受賞しました。

審査結果は、次のとおりです。

中央審査(第3次審査)受賞

文部科学大臣・総務大臣賞

おつか み の り
大塚 美乃里(壬生中2年)

県審査(第2次審査)入賞

優秀賞	こいで ひなの	小出 陽菜乃(壬生中2年)
入選	かねもと みき	金本 美姫(壬生小5年)
〃	いしかわ まな	石川 茉奈(壬生小6年)
〃	よしだ ももは	吉田 桃羽(藤井小4年)
〃	ほそい ゆきな	細井 裕貴奈(壬生中1年)
〃	さとう ももか	佐藤 萌々香(壬生中2年)
〃	ふじわら みのり	藤原 実乃里(壬生中2年)
〃	たにぐち そういち	谷口 創一(壬生中3年)
佳作	ごとう りゅうと	後藤 颯仁(壬生小1年)
〃	ふるごおり ゆい	古郡 優衣(壬生小3年)
〃	さとう まこと	佐藤 真琴(壬生小4年)
〃	いなば たけ	稲葉 健斗(壬生小6年)
〃	ふじわら あかり	藤原 朱里(壬生東小4年)
〃	よしだ あい	吉田 愛(陸小5年)
〃	かん ゆきか	菅野 結貴樺(壬生中3年)

町審査(第1次審査)入選

入選	おづ ゆうき	尾津 裕紀(壬生中1年)
〃	さとう なるみ	佐藤 なる美(壬生中1年)
〃	じん みき	神 美紀(南犬飼中3年)
〃	なぐも みずき	南雲 瑞希(南犬飼中3年)



壬生中2年 大塚美乃里さん (中右)
壬生中 山崎校長 (左)
壬生中 美術部顧問 坂本先生 (中左)

便利で安全！身分証明書には 住民基本台帳カードが 最適です



顔写真付きの身分証明書をお持ちでない方（運転免許証をお持ちでない方や、高齢等により運転免許証を返納した方など）は、役場窓口での住民票や戸籍謄（抄）本の請求や、銀行等での口座開設や現金振込の際に本人確認ができないためにご不便が生じております。このような場合『写真付きの住民基本台帳カード』は身分証明書として公的に認められており、お持ちになると大変便利です。

壬生町に住民登録のある方であれば、どなたでも役場住民課でお取りいただけますので、ぜひご利用ください。

住民基本台帳カードの交付申請については、下記のとおりです。

受付時間	月曜日～金曜日（祝休日、12月29日～1月3日を除く）の 午前9時～午後4時30分 ※手続きに30分ほど時間がかかります。
受付場所	壬生町役場 民生部 住民課
交付手数料	500円 ※ただし、2013年1月1日以降に運転免許証を自主返納した方 については、申請により交付手数料が免除になる制度がありま す。詳しくはお問い合わせください。
カードの有効期限	発行日より10年間
申請に必要なもの	印鑑、本人確認書類

※写真は受付窓口で無料にて撮影いたしますが、ご自身で写真をお持ちいただく場合は、パスポート用の写真（45cm×35cmで6か月以内に撮影した正面・無帽・無背景のもの）をご用意ください。

※本人確認書類として、「健康保険証」と、もう1点お名前等が確認できるもの（例：年金手帳、預金通帳、診察券、キャッシュカード等）をご提示いただきます。

申請後、ご自宅へ「照会書（回答書）」を郵送いたしますので、回答書と本人確認書類を持って再度ご来庁いただいでカード引渡しとなります。

ただし、申請時に以下のいずれかを提示できる方に限り、その場でカードをお渡しできます。

有効期限切れのもの、住所や氏名が未変更の免許証など申請書の内容と異なるものは本人確認書類として使えません。

- 運転免許証 ○身体障がい者手帳 ○パスポート ○療育手帳 ○精神障がい者保健福祉手帳
- 在留カード ○特別永住者証明書

※原則として代理人による申請はお受けできません。

※その他詳細につきましては下記までお問い合わせください。

公的個人認証サービスに伴う



電子証明書を発行しております

公的個人認証サービスとは、本人であることを証明する電子証明書を住民基本台帳カード内に記録することにより、インターネットを使った電子申請や届出を行う際に、他人による「なりすまし」や通信途中での申請内容の「改ざん」などを防ぐためのサービスです。

…………… 申請については、下記のとおりです。……………

申請できる方	壬生町に住民登録をしている方（15歳以上）
申請に必要なもの	○住民基本台帳カード ○本人確認書類（運転免許証・パスポート等官公署が発行した顔写真付き身分証明書）
有効期限	発行日より3年間（内容変更があった場合を除く）
手数料	500円
受付場所	壬生町役場 民生部 住民課
受付時間	月曜日～金曜日（祝休日、12月29日～1月3日を除く）の午前9時～午後4時30分 ※手続きに30分ほど時間がかかります。
その他	電子証明書を使用するには、インターネットの利用可能なパソコンとICカードリーダーが必要になります。 代理人が申請する場合は、提出書類等申請方法が異なりますので、詳細につきましては、お問い合わせください。

※電子証明書を取得することにより、e-Tax（国税電子申告・納税システム）を利用することができます。

e-Taxについての詳細は、国税庁のホームページをご覧ください。

国税庁ホームページアドレス <http://www.e-tax.nta.go.jp>

問合せ先 町民生部住民課 ☎81-1824



平成25年度上半期

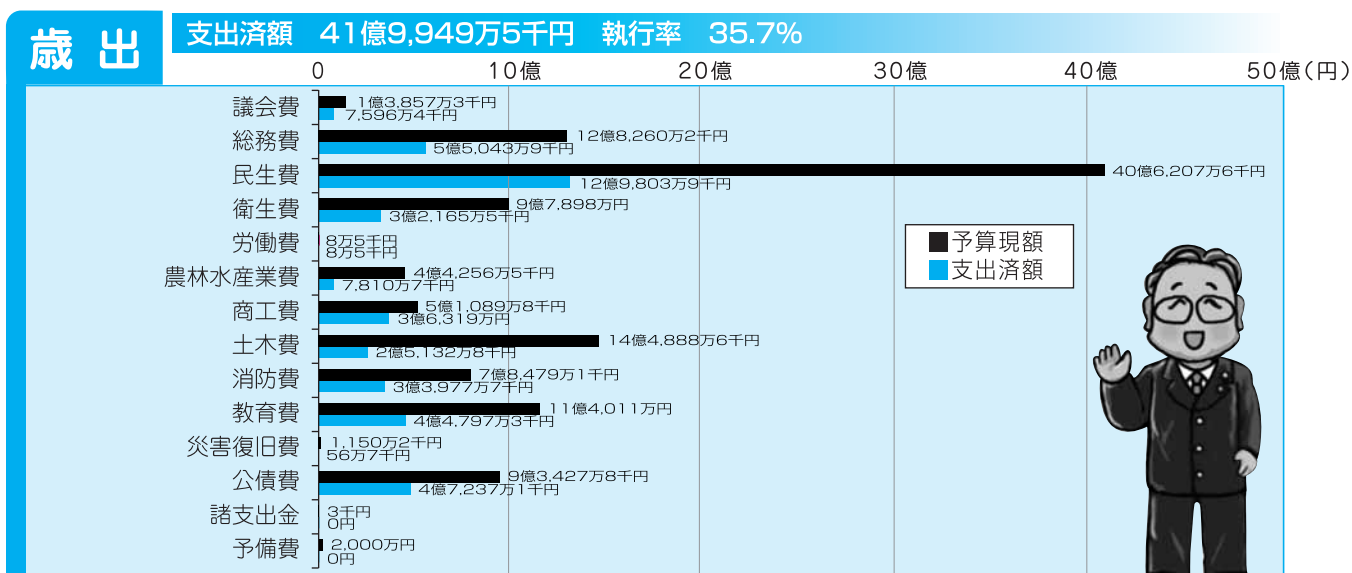
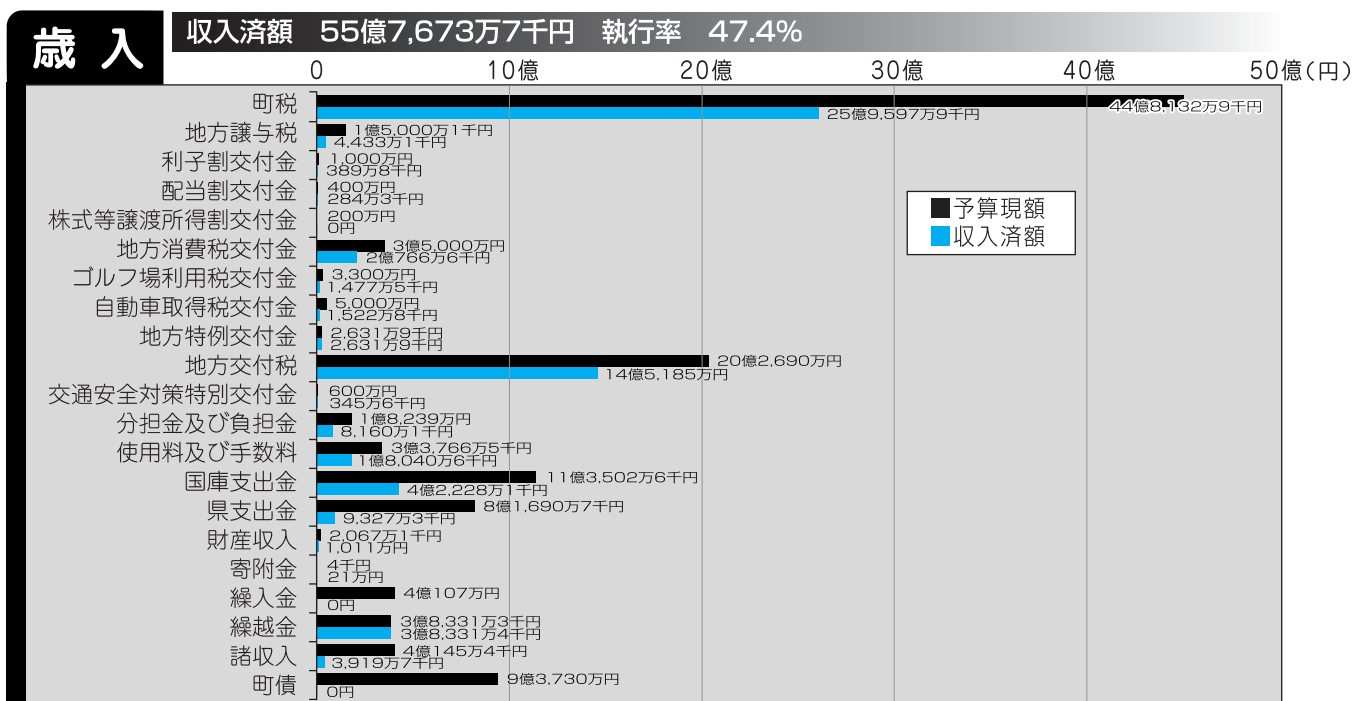


町の財政状況報告

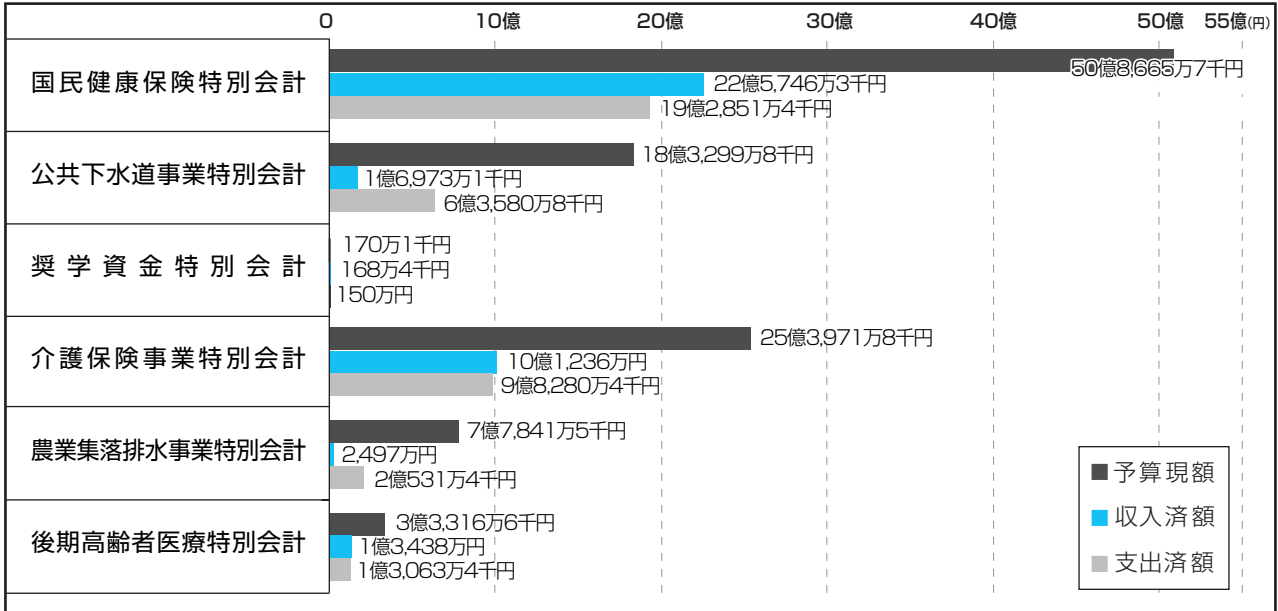
町では、皆さんに町の財政状況を正しく理解していただくとともに、納められた税金や国・県支出金がどのように使われているかを知っていただくため、「財政状況の公表に関する条例」に基づき、年2回（広報壬生6月・12月号）財政状況を公表しています。今回は、平成25年度上半期（平成25年4月1日から9月30日）の収入と支出の状況等についてお知らせします。

平成25年度一般会計当初予算額は113億3千万円でしたが、その後2回の補正を行い、9月30日現在の予算額は117億5,534万9千円となりました。また特別会計についても、国民健康保険、公共下水道事業、介護保険事業、農業集落排水事業、後期高齢者医療、水道事業でそれぞれ1回の補正を行っています。

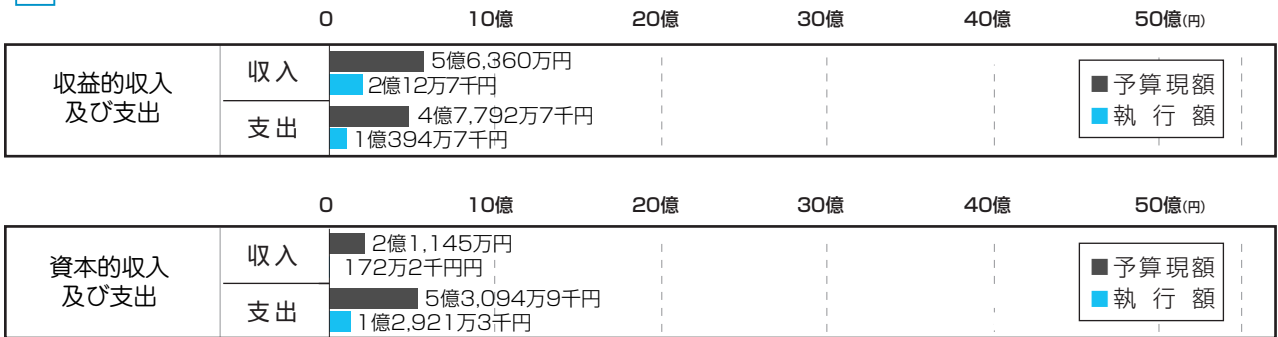
一般会計



特別会計

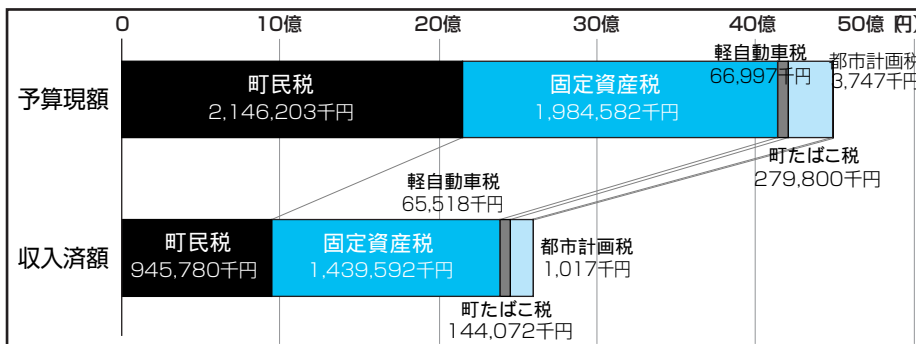


水道事業会計

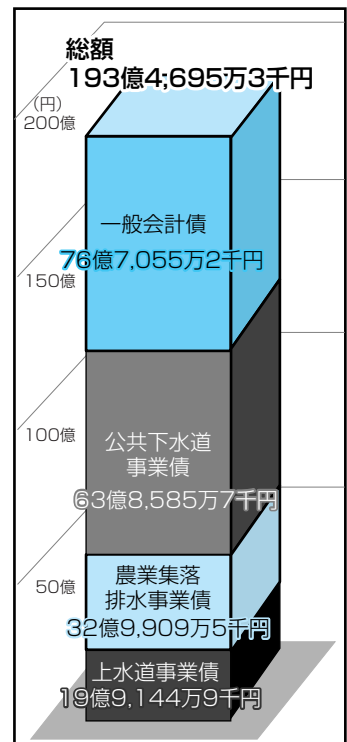


・資本的収支の収入額が支出額に対して不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

町税の内訳



地方債現在高



税の負担状況

平成25年9月末現在 人口 39,708人 世帯 14,716世帯

	町民税	固定資産税	軽自動車税	町たばこ税	都市計画税
一人当たり	23,818円	36,254円	1,650円	3,628円	26円
一世帯当たり	64,269円	97,825円	4,452円	9,790円	69円

児童ら1000人論語素読

10月22日



壬生論語抄作成実行委員会では、藩校開学300年を記念し「明日を担う壬生の子どもたち」1000人の論語大朗誦」を壬生町中央公民館で開催いたしました。

壬生藩校〈学習館〉で実践していた論語の素読を学校や一般家庭に普及させようと町教委と壬生論語抄作成実行委員会が企画いたしました。

管内8小学校の児童たち一堂が「子いわく、学びて時に之を習う」。約1000人の声は自然と一つにまとまり会場内に響き渡りました。また、大朗誦に先立ち、各小学



校の代表者が論語について語り合う「子ども論語サミット」も開催され、各校独自の取り組みも紹介されました。

なお、県内で初めての藩校〈学習館〉を設立した壬生藩主の鳥居忠英が、江戸時代屈指の儒学者伊藤仁斎から学んでいたことが歴史民俗資料館企画展『大名鳥居忠英と学者伊藤仁斎』（10月19日～11月24日）で公開され「忠英が仁斎から論語を徹底的に学び、学問を重視したことが早期の藩校設立につながった」ことなども分かりました。

栃木税務署納税推進協議会

中学生の「税についての作文」受賞者

栃木市の栃木商工会議所で11月13日に行われた、栃木税務署納税推進協議会の納税表彰「税についての作文」部門において、齋藤祐太郎さん（南犬飼中3年）が栃木税務署長賞を、星百香さん（南犬飼中3年）が壬生町長賞を受賞しました。

中学生の「税についての作文」

● 栃木税務署長賞

「明るい未来を築くために」

南犬飼中3年

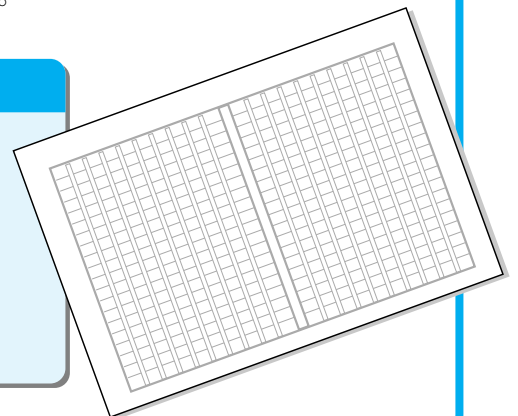
齋藤 祐太郎

● 壬生町長賞

「私たちと税金」

南犬飼中3年

星 百香



町発展への功労・功績をたたえ 自治功労者を表彰

永年にわたり、町政運営の推進、教育・文化の振興等で多大な功績を残された方々を称え、「平成25年度壬生町自治功労者表彰式」が、11月5日（火）に役場正庁で行われました。

今年は、功労賞を9名の方、徳行賞を1名の方が受賞されました。



受賞者（敬称略）

功 労 賞

- | | |
|--|--------------------|
| ○9年以上農業委員会委員の職にあった方…………… | すぎの のほる
杉野 昇 |
| ○12年以上選挙管理委員会委員の職にあった方…………… | ひとみ たけし
人見 武 |
| | もりた かずいき
森田 一生 |
| ○12年以上監査委員の職にあった方…………… | せした たつお
瀬下 龍夫 |
| ○20年以上条例又は規則で設置した非常勤の特別職にあつて
功績があつたと認められる方…………… | くめかわ けいこ
糸川 恵子 |
| ○前後職を異にし通算により対象となる方…………… | いとう みつちか
伊藤 充哉 |
| | おおがき みつる
大垣 充 |
| | おちあい よしはる
落合 義治 |
| | まつもと こうぞう
松本 幸三 |

徳 行 賞

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| ○町へ100万円以上の金品を寄付された方…………… | こまばやし あきお
駒林 昭雄 |
|---------------------------|--------------------|

納税の推進に関するポスター標語

町内の小・中学校から募集しました「納税に関するポスター標語」を、「税を考える週間」（11月11日から17日）に合わせて、役場住民課窓口前の町民ホールに展示しました。

これは、次代を担う児童・生徒が夏休み期間中に「納税に関するポスター標語」を作成することにより、家族みんなで税について考え、税についてより関心と理解を深めていただくこと、町内の小学6年生と中学2年生を対象に毎年実施しているものです。

今年は608点の応募があり、最優秀賞各1点、優秀賞各5点及び佳作各14点を表彰し、その中から最優秀賞及び優秀賞各6点（計12点）を展示しました。

小学生の部

最優秀賞

「ありがとう ぼくらの暮らし 支える納税」
おおやま ゆ お
 壬生小6年 大山 湧生

優秀賞

「将来の 暮らしを守ろう 税金で」
むらかみ こと み
 壬生東小6年 村上 琴海

「税金は あらゆる施設に 生かされる」
ふじもと のぞみ
 壬生北小6年 藤本 夢

「納めよう 笑顔でくらせる 未来のために」
おち あい き かり
 壬生小6年 落合希来里

「納税で 未来につなぐ 明るい社会」
まえだ あい こ
 壬生小6年 前田亜衣子

「税金を 納めてつなごう 笑顔の輪」
いしかわ まな
 壬生小6年 石川 茉奈



【小学生の部】 最優秀賞 壬生小6年 大山 湧生

中学生の部

最優秀賞

「納税で よりよい暮らし 明るい未来」
あわた ぐち ほる か
 南犬飼中2年 粟田口遥花

優秀賞

「納税は 未来へ届く」
しら いし さや か
 壬生中2年 白石 紗花

「納税で 住みよい街づくり」
さとう もも か
 壬生中2年 佐藤萌々香

「つなげよう 正しい納税 明るい未来へ」
さとう ほる か
 壬生中2年 佐藤 遥華

「納税で 輝く未来の 町づくり」
こぼやし もも こ
 南犬飼中2年 小林 桃子

「納税で 新たな一歩 踏み出そう」
みずもと まな
 南犬飼中2年 水本 真菜



【中学生の部】 最優秀賞 南犬飼中2年 粟田口 遥花

スポーツチャンバラ世界大会で優勝

第39回スポーツチャンバラ世界選手権大会が、11月4日東京都駒沢オリンピック公園総合運動場体育館で開催され、夢翔館道場の新城大翔君（壬生小学校3年）が小太刀7～8級の部で優勝しました。

本大会には、栃木県から各クラスに33名、世界24ヶ国から840名が出場し、熱戦が繰り広げられました。



目指せ国立競技場

12月31日から始まる第92回全国高校サッカー選手権大会に出場する壬生中出身の矢板中央高校3年若林涼太さんが、今後の意気込みを語ってくれました。「はじめての全国大会で緊張するけど、しっかり戦って一つずつ勝って、仲間とサッカーができる時間を大切にしたい、東京オリンピック開催に伴う改修で使用できなくなるので、最後の国立競技場で戦いたい」とのこと。サッカーは人間性に通じるとの思いがあり、大学での競技継続を考えているそうです。これからの涼太さんに注目です。



第10回みぶっ子ドッジボール大会

10月27日（日）第10回みぶっ子ドッジボール大会（主催：壬生町子ども会育成会連絡協議会・壬生町教育委員会）が、町総合運動場体育館で開催されました。

この大会は子どもたちの心身を鍛えるとともに、単位子ども会育成会間の交流・活性化を図ることを目的として毎年開催しております。

今年はアンダースリーの部（小学校1～3年生）8チーム85名、オーバースリーの部（小学校4～6年生）8チーム90名、合計16チーム175名が参加し、熱戦が繰り広げられました。

【試合結果】

○アンダースリー（1～3年）の部

優勝 みぶウィッチーズ（県営壬生住宅・城内・城南）

準優勝 上田ファイターズ（上田）

第三位 U-8（上新町・下表町・いずみ）

○オーバースリー（4～6年）の部

優勝 ゼブラ（落合本田国谷新田・至宝北・六美北部）

準優勝 U-12（城内・城南・いずみ）

第三位 レッドタイガー（北小林）



アンダースリーの部入賞のみなさん

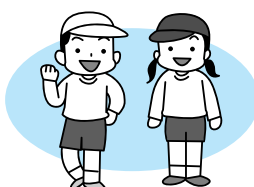


オーバースリーの部入賞のみなさん

小学校でボランティア活動

10月27日（日）全建総連栃木建労壬生支部（多賀谷 茂 支部長）の皆さん6名がボランティア活動を実施しました。

壬生小学校の遊具（ろくぼく 肋木）のペンキ塗装を壬生支部の職人さんが行い、きれいになった遊具に児童たちは大喜びでした。



30th

MIBU バドミントン大会

11月17日
町総合運動場体育館
参加者46名

成績

- 男子A 優勝……村島・宮内 組組
- 準優勝……上野・平石 組組
- 第3位……佐藤・内村 組組
- 男子B 優勝……大山・瀬賀 組組
- 準優勝……村上・藤原 組組
- 第3位……柳澤・和久井 組組
- 岩本・渡辺 組組
- 女子B 優勝……酒井・村上 組組
- 準優勝……藤田・山川 組組
- 第3位……関・笹田 組組



優勝者のみなさん 後列 左より 大山・瀬賀・宮内・村島
前列 左より 村上・酒井

下水道普及啓発ポスター2名が表彰

10月17日「第19回巴波川流域下水道フェスティバル」において、下水道普及啓発ポスター入賞者の表彰式が行われました。

栃木市・壬生町の小学4年生の多数の応募作品の中から、巴波川流域下水道促進協議会会長賞に壬生小学校4年 佐伯愛美さんが、また、理事長賞に同じく壬生小学校4年 高山翔吾さんが選ばれ、表彰されました。



会長賞を受賞した作品



佐伯愛美さん



高山翔吾さん

栃木県民生委員児童委員大会開催

10月23日、第23回栃木県民生委員児童委員大会が、県内各地で活躍する民生委員児童委員、関係者が一堂に会し、開催されました。その席上、長年、民生委員・児童委員として地域福祉の向上に尽力されたことにより次の方が表彰を受けられました。



全国民生委員
児童委員連合会会長表彰

民生委員・児童委員

木野内 啓一さん

栃木県民生委員
児童委員協議会会長表彰

民生委員・児童委員

中山 清さん

渡邊 容子さん

小菅 陽子さん

特別敬老金「100歳」おめでと〜うございます。

壬生町では、10年以上本町に暮らし、100歳を迎えられた方に、敬老金を贈り長寿を祝っています。平成4年4月から実施しているものですが、今回は2名の方が満100歳を迎えられました。

町長が訪問すると、お二人ともおだやかな様子で迎えて下さり、花束を手渡ししますと、にっこりと嬉しそうな笑顔で受け取っていらっしゃいました。これからもますますお元気で、長生きをしていただきたいと思います。



村上 園子さん (10月17日生)



堀越 たきさん (10月30日生)



写真は左から中山さん、木野内さん、町長、渡邊さん、小菅さん

壬生町3歳児よい歯のコンクール表彰受賞

10月27日、壬生町保健福祉センターにおいて「第27回壬生町健康ふくしまつり」が開催されました。その席上において、5月15日に行われた「平成25年度壬生町3歳児よい歯のコンクール」で優秀な成績を修めた次の7組の方が表彰を受けました。

3歳児よい歯の部

- | | |
|------|----------|
| 最優秀賞 | 松本 有翔くん |
| 優秀賞 | 木村 優都くん |
| 優良賞 | 加藤 美幸ちゃん |
| 優良賞 | 高橋 騎士くん |
| 優良賞 | 中舘 優和くん |

親と子の部

- | | |
|------|--------------|
| 最優秀賞 | 蓮見 悦雄さん・海翔くん |
| 優秀賞 | 出井 啓子さん・晴基くん |



わんりんピック栃木2014



壬生町 サッカー交流大会 リハーサル大会開催



11月17日(日)、壬生町総合公園陸上競技場において、来年行われる「わんりんピック栃木2014」のリハーサルとして「栃木県シニアサッカーリーグ【OVER50】」の4試合が行われました。さわやかな秋晴れの下、50歳以上とは思えないほどキレのある動きを見せる選手たちが、フィールドいっぱい駆け回って熱戦を繰り広げました。また、「おもてなし」としてかみなり汁、いちごジュースがふるまわれ、選手た

ちは試合後に美味しく飲み干していました。わんりんピックとは「全国健康福祉祭」の愛称であり、60歳以上の方々を中心に、あらゆる世代が交流を深めることができる、スポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典です。来年は栃木県で「わんりんピック栃木2014」が10月4日(土)～7日(火)に開催され、壬生町は宇都宮市とともにサッカー会場になります。町民の皆様の応援をよろしくお願いします。



「H25地域会議（タウンミーティング）」にご参加いただきありがとうございました。

町では、10月1日から11月5日までの約1ヵ月間にわたり、昨年度まで開催しておりました自治会長を対象とする地区別町政懇談会に替わり、より多くの町民の方の意見や要望など、“生”の声を住民協働のまちづくりに反映させるため、各小学校区を単位として、8回の「地域会議（タウンミーティング）」を開催しました。

会議は、小菅町長によるこれまでのまちづくりの成果や今後のまちづくりの方針などの説明の後、町長を座長として参加者の方々とフリートークを実施しました。



フリートークでは、参加者の皆様から、道路の整備や上下水道の整備などの基盤整備に関するもの、街路灯・防犯灯の設置や児童・生徒の登下校時の安全確保など安全安心のまちづくりに関するもの、そして5年、10年先を見据えたまちづくりの指針に関するものなど、多くの分野で数多くの意見が出され、町長をはじめとする町執行部出席者が回答しました。

今後は、皆様からいただいた意見・要望等を参考として、町の各種施策・事業を実施していきたいと考えております。

栃木県民スポーツ大会で好成績！

10月20・27日に県内各地で県民スポーツ大会が開催され、熱戦が繰り広げられました。

壬生町は12種目に148名が出場し、クレール射撃が準優勝、卓球・ソフトテニス・テニス・サッカーが第3位に入賞しました。



地元と共に まごころサービス 鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6
TEL: (86)0798
FAX: (86)0903

新車 中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18
TEL: (86)3188
FAX: (86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3
TEL: (86)0386
FAX: (86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935
TEL: (86)0012
FAX: (86)1356

フリーダイヤル 0120-12-0798



まちのわだい

栃木県統計大会 栃木県統計協会名誉会長表彰受賞



平成25年11月21日、栃木県総合文化センターにおいて、第51回栃木県統計大会が開催され、細井義雄さんが栃木県統計協会名誉会長表彰を受賞されました。

細井さんは各種統計調査に従事され、統計調査の発展・推進に多大なる貢献をされています。

人権擁護委員が街頭啓発活動を実施

国連が世界人権宣言を採択した12月10日（「人権デー」）を最終日とする1週間（12月4日から10日）を人権週間と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動として、町人権擁護委員連絡協議会（会長 齊藤和子）では、12月6日に町内2カ所において、街頭啓発活動を実施し多くの方に人権の重要性を啓発した外、午後には保健福祉センターを会場に特設人権相談所を開設しました。



健康遊具で楽しく健康づくり！



東雲公園芝生広場に、地域の皆さんの健康づくりにご利用いただける「健康遊具」が設置されています。

「健康遊具」とは、曲げる・飛ぶ・伸ばすなどの基本的なストレッチや運動不足の解消、体力の維持・向上といった健康づくりを主な目的とした遊具です。

外の空気に触れて身体を動かすことが健康づくりの一歩になります。子どもからご高齢の方まで、気軽に健康遊具をご利用ください。

健康遊具を使う前には、右記のことに気をつけてご利用ください。

- 準備運動・整理体操をしっかりと
- 体調・体力に合わせて無理のないペースで
- 運動しやすい服装と靴で
- 遊具ごとの正しい使用方法で

まちのわだい



嘉陽が丘の里山整備 (下草刈り) を実施

11月17日(日)早朝より、地域の方約150名と、壬生町造園業組合及び壬生町建設業組合のボランティアの方約60名の協力により、嘉陽が丘ふれあい広場周辺山林の下草刈りが行われました。

この事業は、町の「明るく安全な里山林整備事業」を活用して、自然豊かな環境づくりと、美しい里山を次代に引き継ぐことを目的として、嘉陽が丘里山の会(会長坂田昇一)が主催したものです。

給食に壬生菜

町の名前がついた野菜、「^{みぶな}壬生菜」を使用したメニューが初めて壬生小学校の給食に登場しました。今回は町内で栽培されたものを町農業委員会が提供し、かき玉汁となって登場しました。町農業委員会は、他に耕作放棄地を再生し栽培した大根、里芋などの野菜を給食に提供し、味噌汁や煮物となって登場しています。

児童たちは、初めての食材に目を輝かせ、笑顔のときを過ごしていました。



壬生町小学生駅伝チーム始動!!



本年度より、毎年1月に「栃木県郡市町対抗駅伝競走大会」と同時開催される「栃木県小学生駅伝競走大会」の出場に向けて、壬生町小学生駅伝チームの練習が開始されました。

町内の各小学校から集まった5年生から6年生の20名の児童が、先生方の熱心な指導のもと、一生懸命汗を流しています。

将来、郡市町対抗駅伝大会においても活躍できる選手が誕生することを願います。

第6回栃木県小学生駅伝競走大会は1月26日(日)に栃木市総合運動公園特設コースで開催されます。

皆様の応援をどうぞよろしくお願いいたします。

《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

- 壬生町水道施設維持管理業務
- 壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比須OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-1-32-102

法人様迅速対応 サポート不在のトラブル復旧 <small>～ 様々なトラブルに対応します(見直し多数)～</small>	パソコンスクール 丁寧な授業で地域最安値!! <small>～ タブレット、Excelを卒業したらAccessへ～</small>
パソコン診断復旧 格安修理、ウイルス感染駆除 <small>～ 起動しない、画面がおかしい、データ取り出し～</small>	パソコン販売設定 新品・中古扱い、各種設定 <small>～ 無線(WiFi)、プリンタ、データ移行承ります～</small>
みなさまのパソコン生活をお助け致します。活用しないもったいない... ぼそこん生活・本舗 〒321-0228 壬生町大師町6-3-103 ☎0282-82-1830 定休日:日曜日、月曜日 営業時間:10時～19時	



まちのわだい

「人権の花」運動 花の贈呈式



10月21日、藤井小学校において宇都宮地方務局、栃木人権擁護委員協議会、町による「人権の花」運動の花の贈呈式が行われました。当日は、町人権擁護委員（会長 齊藤和子）の方々から児童たちに葉ボタン・パンジー・ピオラ等の苗が手渡されました。

この運動は、児童が相互に協力し

ながら花を育てることで、やさしさや相手に対する思いやりの心を育み、人権への理解を深めてもらおうと実施しているもので、本年度は藤井小と壬生小の2校で贈呈式が行われました。

社会教育功労者表彰 (文部科学大臣表彰) 受賞

退職教職員ボランティア「遊び学びキャラバン隊」の隊長として、子どもたちに豊かな体験活動を提供するなど、多年にわたり活躍され、地域の教育力向上に努められた渡邊容子さん（壬生丁）が、地域における社会教育の振興に対する功績を認められ、11月14日、文部科学省において、平成25年度社会教育功労者（ボランティア活動）表彰を受賞されました。



北方領土返還要求促進の署名運動を実施



壬生町自衛隊父兄会（会長 関本和夫）では、蘭学まつり並びに町産業祭の会場において署名活動を実施しました。北方領土は歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島の北方四島で、祖国復帰が未だに実現されていないことから、署名を通じて国民一人ひとりの意思を北方領土返還実現に反映させようと、毎年父兄会の会員により活動しており、多くの方々から署名を頂いていました。

自家栽培、石臼自家製粉

本格手打ち蕎麦 農家そば処 蕎麦香

TEL(82)4473

年越しそばのご予約は12月29日まで承ります。
そば粉、割粉、打粉の販売もしております。



栃木県道路愛護作業コンクール 6団体が優秀賞を受賞



写真左から
至宝町南美化推進クラブ 小川隆男さん、
緑町三丁目自治会 林三男さん

11月18日、栃木県公館において栃木県道路河川愛護連合会主催による「平成25年度道路愛護作業コンクール表彰式」が開催されました。

このコンクールは、参加団体が良好で快適な道路環境の維持・保全、花木の植栽による道路の美化などに取り組んだ結果を、建設・維持・環境、フラワー部門に分けて審査、表彰をするものです。

壬生町では、至宝町南美化推進クラブ、緑町三丁目自治会、福和田花壇管理組合、六美北部自治会、下町南花壇管理組合、稲葉地区公民館周辺花壇管理組合がフラワー部門優秀賞を受賞しました。

各団体とも、地域内の国県道、町道等の緑地帯等の花の植え付け、除草清掃及び、空き缶・ゴミ拾い等の道路愛護作業を定期的に行い、積極的に道路美化活動に取り組んでおります。

教育・文化・スポーツの振興に取り組む

こんにちは！壬生町教育委員会です！

第44回

「壬生町教育委員会」ってどんなところ？Ⅱ
教育委員会の活動を紹介します。

Q 教育委員会では、会議を通してどのようなことを意思決定しているのですか？

A 教育に関する基本的な方針の策定、教育委員会規則の制定・改廃、教育委員会事務局及び学校その他の教育機関の職員の人事、教育委員会の活動の点検・評価等について、教育事務の管理執行に関する方針を決定しています。そして、前号で述べたように、それらを具体的に執行するのは教育委員会から委任された教育長であり、教育委員会事務局です。

Q では、教育委員会の会議は、どのくらい開催されるのですか？

A 定例会議を毎月実施しています。その他、不定期に臨時会議が招集され、緊急時の対応に備えています。

Q 他には、どのような活動がありますか？

A 壬生町教育委員会では、毎年度、中学校区毎に小中学校を訪問して教育参観を実施し、各学校の実態把握に努めています。公民館や図書館などの社会教育施設についても、計画的に視察して、利用状況等の確認や実態把握に努めています。

また、年間を通して、多くの催しや会議、研修等が、町内外で開催されますので、これらへの積極的な参加に努めます。



教育委員会の点検・評価に係る検討会議（11月6日）

みんなの広場



わが家のアイドル

今回は2月生まれのアイドルを募集します。
写真は掲載後にお返しいたします。

【締切】1月20日

【必要事項】氏名(ふりがな)(複数のアイドルが写っている場合はそれぞれ分かるように明記してください)、保護者名、生年月日、住所、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所、子育て支援センターまで

【申込先】町総務部総合政策課情報広報係
〒321-0292 壬生町通町12-22
Eメールアドレス
info@town.mibu.tochigi.jp



こもり たかひろ
小森貴弘ちゃん
(H19.12.3生)
(今井)



えな
映那ちゃん
(H23.12.9生)

さいとうりこ
齋藤璃子ちゃん
(H21.9.4生)
(六美町北部)

歴史民俗資料館だより

ふるさと再発見の旅

安塚地区の古墳(1)

神社に護られてきた「亀塚古墳」

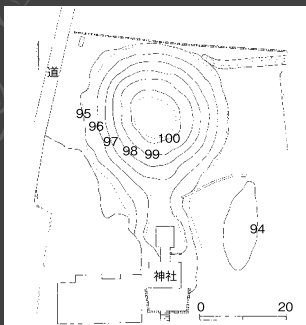
亀塚古墳は、安塚地区に所在する磐裂根裂神社北側にある古墳です。古墳の形は前方後円墳ですが、前方部が極端に短いため「帆立貝型の前方後円墳」とも呼ばれます。現在前方の墳丘上には、神社が祀られています。

古墳の大きさは、全長が約50m、後円部の高さが約5mあり、前方部にくらべ後円部が著しく大きく造られているのが亀塚古墳の特徴です。過去に行われた発掘調査から墳丘の周りには幅10m、深さ1mほどの堀(周溝)が巡っていることがわかっています。周溝内からは、古墳が造られた当時のものは何も出土しませんでした。このため古墳が造られた時代を決めることは難しいですが、古墳の東側を走る安塚バイパス建設に伴う発掘調査で出土した古墳などから推測すると、亀塚古墳も古墳時代の後期、6世紀の後半代に造られた古墳と考えられます。

亀塚古墳は、姿川西岸の高台に

造られた古墳です。時代は違いますが、幕末の戊辰戦争の際には、姿川を挟んで戦が行われており、もしかすると同墳後円部上などは見晴らしが良かったため、大砲などが置かれた可能性も考えられます。

いずれにしても、亀塚古墳が神社と隣接していたため、神社とともに地元の人々により大切に護られてきたと思われます。昭和32年8月30日付けで、栃木県の指定を受けています。



亀塚古墳測量図

問合せ先

歴史民俗資料館

☎02882-82-8544

1/1(水)~1/5(日)のコミュニティチャンネルはお正月特別編成

お正月のケーブルテレビをお楽しみに!

- 豪華お年玉プレゼントがあたる「ケーブルテレビからおめでとう2014」
 - 今年もあなたに幸運と笑顔をお届けする「う・ら・ら」
 - 新春対談(小菅一弥壬生町長)/テレビ年賀状(小林俊雄壬生町商工会長)
 - 新春突撃インタビュー(壬生町編)
 - 【再放送】みふバンドフェスタ、下都賀地区中学校音楽発表会、2013年壬生町成人式
- 詳しい放送時間は、ケーブルテレビHP、またはチャンネルガイドの折込チラシをご覧ください



栃木ケーブルテレビ ケーブルテレビの地域情報をご覧になりたい方は下記までご連絡ください
☎0120-23-1819 郵局 ☐ tayori@cc9.ne.jp

地上デジタル 11ch アナログ 9ch

リモコンボタンは 11

★CC9ニュース 今後の取材・放送予定★

内容	開催日	放送日
第3回壬生町新春書初め席書大会(壬生中央公民館)	1/5(日)	1/6(月)
第65回壬生町成人式(壬生中央公民館)	1/12(日)	1/13(月)
第55回郡市町対抗駅伝大会	1/26(日)	1/27(月)

みなさんの地域の身近な話題をお寄せください!【CC9ニュース】月曜~金曜 夕方6時更新

産業まつり



11月2日、壬生総合公園陸上競技場を会場に、「第31回壬生町総合産業まつり」が開催されました。

会場内は、陸上競技場のトラックに沿って、数多くの出店・展示が立ち並び、たくさんのお客様がミニSLやパトカー、消防車・自衛隊車両の展示などを楽しむ姿も見られました。ステージでは、ワンワンショーやチャリディング、ダンスやバルーンショーなどが披露され、多くの観客でにぎわいました。

また、毎年恒例となった壬生町共通商品券の販売は、今年も朝早くから長蛇の列ができる大変な人気でした。



寄 附

ふるさわえいち

11月8日、協栄産業株式会社（古澤栄一社長）様から、まちづくりに役立てて欲しいと、50万円の寄附がありました。



こまばやしあきお

11月13日、駒林昭雄様より、30万円の寄附がありました。以前、お孫さんがとおりまち保育園に通っていたことから、お世話になった保育園に対して、寄附をいただきました。園では、子どもたちの保育環境改善に有効活用させていただきます。



絵画「ゆかいなピアノ」



羽生田小3年
早乙女弥季

私の作品



羽生田小6年
木野内彩音



絵画「なぞのぶどうの周りは数字」



表紙の写真
第2回壬生町ゆうがおマラソン大会。3km女子小学校4～6年生の部のゴール付近の様子です。
今年もゲストラナーの高橋尚子さんに、参加者へエールを送っていただきました。

納期限 1月31日	● 町県民税	(4期)
	● 国民健康保険税	(7期)
	● 介護保険料	(7期)
	● 後期高齢者医療保険料	(7期)

1月の納税等

【まちのうごき】●総人口 39,725人(7) 男19,506人(11) 女20,219(△4) ●総世帯 14,741(7) ()内は前月比 平成25年12月1日現在